



東かがわ市

議会だより 71号

Report of City Assembly

令和3年7月発行

引田湾岸アート ～城山を望む～

於) 引田漁港



新体制決まる

議長

井上弘志（6期）

副議長

中川利雄（4期）



5月10日の臨時議会において、新たな議会の体制が決まり、議会の運営がスタートしました。

議長に井上弘志議員、副議長に中川利雄議員が決まりました。

常任委員会、議会運営委員会、特別委員会それぞれの正副委員長及び委員が決まり、新たにICT推進部会が設置されました。

詳細については3ページのとおりです。

※議長の期数は在任特例を含む。

議長就任のあいさつ

井上弘志

市民の皆様におかれましては、日頃より議会に對しまして格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、5月10日の臨時議会において議員各位のご推挙を戴きまして議長に就任いたしました。大変光榮に存じますとともに、責任の重大さに身の引き締まる思いです。

東かがわ市では、市の目指すべき将来像を示す「東かがわ市基本構想」を策定し市政運営を進めておりますが、加速する人口減少・高齢化への対応、子育て支援、地域防災力の強化など、課題が山積しております。

また、新たな問題として新型コロナウイルス感染症の影響から、市民生活をはじめ経済活動まで大打撃を受けており、議会としても市民・企業への支援に向け、的確な判断と素早い対応を致す所存です。

議会は、市民の皆様から負託を受けた二元代表制の一翼を担う大切な機関として、市民の皆様の方々のご意見を集約し、課題の解決に向けて全力を尽くして参ります。

今後とも市民の皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

東かがわ市議会議員構成名簿 (令和3年5月10日現在)

議 長		井 上 弘 志													
副議長		中 川 利 雄				◎ 委員長 ○ 副委員長 ・ 委員									
総務 常任委員会		◎ 工 ○ 小 ・ 堤 ・ 渡 ・ 中 ・ 大	藤 松 邊 川 藪	正 千 弘 堅 利 雅	和 樹 行 次 雄 史	予算審査 特別委員会	◎ 渡 ○ 宮 ・ 小 ・ 堤 ・ 朝 ・ 工 ・ 田 ・ 久 ・ 工 ・ 東 ・ 山 ・ 木 ・ 大 ・ 田 ・ 中 ・ 橋 ・ 大						邊 脇 松 川 藤 中 米 藤 本 口 村 田 中 川 本 藪	堅 美 千 弘 潔 久 潤 正 政 大 稔 貞 利 雅	次 子 樹 行 規 香 司 子 和 行 輔 作 子 男 雄 守 史
建設経済 常任委員会		◎ 久 ○ 田 ・ 朝 ・ 木 ・ 田 ・ 橋	米 中 川 村 中 本	潤 久 弘 貞	子 司 規 作 男 守										
民生文教 常任委員会		◎ 山 ○ 工 ・ 宮 ・ 東 ・ 大 ・ 井	口 藤 脇 本 田 上	大 潔 美 智 政 稔 弘	輔 香 子 行 子 志										
議会運営 委員会		◎ 大 ○ 堤 ・ 久 ・ 工 ・ 渡 ・ 山 ・ 田 ・ 中	田 米 藤 邊 口 中 川	稔 弘 潤 正 堅 大 貞 利	子 行 子 和 次 輔 男 雄	議会広報広聴 特別委員会	◎ 堤 ○ 宮 ・ 久 ・ 工 ・ 東 ・ 木 ・ 中 ・ 橋 ・ 井						脇 米 藤 本 村 川 本 上	弘 美 潤 正 政 利 弘	行 子 子 和 行 作 雄 守 志
議会改革 推進会議		◎ 朝 ○ 小 (事務局) ・ 工 ・ 田 ・ 東 ・ 橋 ・ 大	川 松 脇 藤 中 本 本 藪	弘 千 美 智 潔 久 政 雅	規 樹 子 香 司 行 守 史		ICT 推進部会	◎ 橋 ○ 山 ・ 小 ・ 堤 ・ 田 ・ 宮 ・ 工 ・ 渡 ・ 大						本 口 松 中 脇 藤 邊 藪	大 千 弘 久 美 智 正 堅 雅

大川広域行政組合 ・ 井 上 弘 志 ・ 中 川 利 雄 ・ 工 藤 正 和 ・ 山 口 大 輔 ・ 橋 本 守	東かがわ市外一市一町組合 ・ 工 藤 潔 香 ・ 田 中 貞 男	監査委員 ・ 大 藪 雅 史
香川県後期高齢者医療広域連合 ・ 井 上 弘 志	香川県広域水道企業団 ・ 井 上 弘 志	
香川県東部清掃施設組合 ・ 井 上 弘 志 ・ 中 川 利 雄 ・ 山 口 大 輔		

令和3年 第4回定例会

6月1日から6月18日まで開会

報告7件、承認1件、議案11件、発議1件が提出されました。
議案の主な内容は次のとおりです。

議案第1号

東かがわ市職員の服務の宣誓に関する条例及び東かがわ市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定について

デジタル化の推進に伴う行政手続きの押印廃止により所要の改正をするもの。

議案第2号

東かがわ市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について

公営住宅法施行令の用語の定義が改正されたことに伴い所要の改正をするもの。

議案第3号

令和3年度東かがわ市一般会計補正予算（第1号）について

予算審査特別委員会に付託

※詳細は5ページ

議案第4号

工事請負契約の締結について（令和3年度普通財産（三本松小学校）解体工事）

契約の相手方 香川県東かがわ市水主4748番地1

株式会社山西組

代表取締役 大山章博

契約方法 制限付一般競争入札

契約金額 2億1,065万円

議案第5号

東かがわ市教育委員会教育長の任命について

教育長竹田具治氏の任期が、令和3年6月30日をもって満了。引き続き竹田具治氏の任命に同意を求めるもの。

任期は令和3年7月1日から3年間

議案第6号

東かがわ市教育委員会委員の任命について

檜原文子氏の任期が、令和3年6月26日をもって満了。引き続き檜原文子氏の任命に同意を求めるもの。

任期は令和3年6月27日から4年間

議案第7号、第9号

東かがわ市固定資産評価審査委員会委員の選任について

三谷聖七氏を再任し、新たに國好武士氏、小川祐樹氏の選任に同意を求めるもの。

任期は令和3年6月5日から3年間

議案第10号

令和3年度東かがわ市一般会計補正予算（第2号）について

新型コロナウイルス対策事業として生活困窮者自立支援金補助金469万4千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ175億1,576万7千円とするもの。

議案第11号

財産の取得について（防災物資拠点施設整備事業用地）

取得の相手方 東京都港区南青山一丁目一番一号
森六ケミカルズ株式会社
代表取締役 文字英人

取得金額 2億6,400万円
取得財産及び数量

東かがわ市湊1745番2ほか3筆
1万3,766・40㎡



四国化工(株)工場跡地

予算審査 特別委員会

審査日 令和3年6月4日

議案第3号 一般会計補正予算
(第1号) 審査の主な内容と質疑
は次のとおりである。

財務課

● 令和3年度のコロナ対策事業に伴う国の臨時交付金(歳入)として1億5,000万円を計上。

危機管理課

● 自主防災組織助成金として五名活性化協議会に防災備蓄品として、非常用発電機2台分160万円を計上。

地域創生課

● 白鳥湊地区に白鳥コミュニティセンターの分館を建設するための実施設計業務委託料1,100万円を計上。

問 白鳥コミュニティセンター湊分館の管理形態は、どのようにするのか。

答 湊分館建設後は、白鳥コミュニティ協議会への指定管理を考えている。

問 指定管理委託料は、増額するのか。

答 湊分館の面積が増えることから増額となる。

● 新型コロナウイルス感染症の影響により、本来の商業振興等の目的を達成することが著しく困難な地場産業を支える産地組合に、給付金500万円を計上。対象者は日本手袋工業組合を想定。

● 新型コロナウイルス感染症対策支援として、昨年度実施した東かがわ市販路開拓事業者応援補助金の制度内容を拡充し、新しく東かがわ市事業強靱化補助金を創設し、事業者支援として100件分の補助金1億円を計上。

問 なぜ今回も昨年と同様な金額1億円を計上したのか。

答 もう一回、リスタートするような考えで1億円とした。

問 なぜ販路拡大に1億円投入するのか。

答 事業者支援がコロナ対策の中

でも重要なポイントと考えられる。

問 複数回、申請できるのか。

答 補助限度額内であれば複数回、申請できる。

● 新型コロナウイルス感染症拡大によって影響を受けている公共交通事業者、福祉タクシーを含めた市内のタクシー事業者等を対象に、特別支援金としてタクシー車両1台につき5万円を支給することとし、運輸局登録台数26台分の130万円を計上。

問 タクシー1台当たり5万円の根拠は。

答 近隣の自治体が実施している補助と比較して決めている。

問 今回1回だけでなく、今後も検討するのか。

答 今後も状況を見ながら事業者のニーズに合う支援を考えていく。

● 市内温浴施設は、将来的にベッセルおうち1施設に集約する方向性で管理運営を考えている。

施設利用の多様性の充実や集客の増加に取り組み収支改善が見込めるよう整備を進めるために、ベッセルおうち再整備基本計画の策定にかかる委託料1,100万円を計上。

問 再整備基本計画の委託料の根拠は。また、委託業者の選定方法

は。

答 国土交通省の建築営繕の積上げの委託料算定方式を使用して算定した。また、プロポーザル方式による発注方式を採用する。

建設課

● 市道城泉幹線道路改良事業に伴い、本格的な埋蔵文化財の発掘調査が必要ことから1,800万円を計上。

問 発掘にかかる期間は。

答 来年3月までの8か月間を予定している。

学校教育課

● 現在マイクロバス10台、ワゴン車1台の計11台で登下校及び部活動の送迎などを実施している。このうち2ルートのバスで補助席を利用しており、コロナ対策として、できるだけ間隔を確保するために、29人乗りのマイクロバスと10人乗りのワゴン車計2台を購入するため、通学支援車両購入費として1,200万円と併せてスクールバスの運行委託料174万3,000円を計上。

問 購入車両はEV車なのか、またコロナ禍が収束した場合の車両の対応は。

答 今回は普通車両である。現在22年経過している古い車両があり、その更新にあてる。

子育て支援課

● 感染症対策備品として東かがわ市立の幼稚園、こども園、放課後児童クラブ、ふれんど教室に除菌機や発熱測定ハンディカメラを設置するため購入費2,010万円。私立こども園、保育所での新型コロナウイルス感染症対策として、保育対策総合支援事業費補助金533万8,000円を計上。

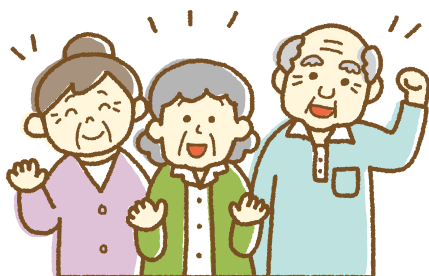
生涯学習課

● 感染症対策備品としてタブレット型サーマルカメラをとらまるパペットランド、引田スポーツセンター、白鳥スポーツセンター、大内公民館に導入するため、購入費160万円を計上。

長寿介護課

● 新型コロナウイルス感染症対策の環境整備として、空気清浄機や非接触型体温計等の物品限度額6万円や感染症予防物品購入に必要な経費1人当たり1,000円を人数規模に応じてサロンや地域密着型居場所等に対して支給するため950万円を計上。

以上、慎重に審査した結果、賛成多数で原案通り可決した。



総務常任委員会 閉会中の調査

調査実施日 令和3年4月23日

防災倉庫と備蓄について

大規模災害時に、国等からの支援物資を受け入れ、保管・仕分けして、各避難所へ届けるため「防災物資拠点施設」を整備する。場所は、市交流プラザ西側の四国化工(株)工場跡地、敷地面積は約1万4,000㎡。今年度は設計・測量を進め、来年度に工事を施行することから、整備予定地、及び市の備蓄状況の現地調査を行った。

問 老朽化した市西倉庫を解体し、西倉庫の機能を持たせる以外に、新施設の構造、機能について伺う。

答 基本設計、実施設計の中で決めていきたい。

問 防災ヘリポートも必要では。

答 県の基準によるが、視野には入れない。

問 災害発生時には、24時間体制で稼働する施設である。それを想定した設計となるのか。

答 その通りである。

ベッセルおおちの現状と今後について

市長は温浴施設をベッセル1つとし、眺望を生かした滞在型観光施設とする再整備計画を策定することから、調査を行った。

問 社会状況からグランピングのニーズは高い。前5回の委員会で提案したあらゆる企業に対する指定管理者の募集に加え、市観光協会を直営にする考えは。他にも地元有志・企業に任せれば市の財政は潤う。基本計画が完成すると修正は難しい。早急に検討し、考え方を伺いたい。

答 市がリニューアルして、指定管理者を選定する考えで進めるが、あらゆる企業に聞く。民間活用、整備方法も検討したい。



地域公共交通計画の進捗状況について

新たなモビリティの実証実験を

今夏から引田地区で行う



堤 弘行

水主地区の公共交通を考える会とも意見交換会を行っている。

問 新たなモビリティ（移動手段）の導入に向けた研究とは、どのようなものか。

答 東かがわ市地域公共交通計画が完成し令和3年度から予算を確保している中で行政として公共交通に取り組んでいる。車の保有が一人一台の時代となった現在、免許を持っていない方や返納された方、車を保有していない方の移動手段が課題である。計画では公共交通不便地域での移動手段確保が挙げられているがその進捗状況を問う。

答 引田地区の地域団体との協働によるグリーンスローモビリティの実証実験を検討している。

問 引田地区でのグリーンスローモビリティ（低速電動車）の実証実験は、いつ頃どのような実施を予定しているのか。

答 今年の夏から秋頃にかけて調整を行っている。実施期間は3か月程度予定している。

問 民生委員・児童委員の担い手確保について

答 公共交通の手薄な地域を中心に地域コミュニティ協議会と地域の課題を協議しながら実証実験につなげていく。

問 地域コミュニティ協議会と協議を進めている地域はあるのか。

答 小海や相生コミュニティ協議会において協議を行っている。

問 民生委員の確保に向けた課題は。

答 民生委員自身の高齢化や活動内容の広範囲化に伴い、担い手不足が課題となっている。

問 課題に対する取組みは。

答 社会福祉の増進に努めていただけるような担い手の確保に努めたい。

遊休地を活用してアオダモを

関係機関等と連携した

取組みを検討する



橋本 守

問 令和6年度から森林整備等に必要なたん地財源として、森林環境税が課税される。この税を活用して遊休地にアオダモを植栽してはどうか。野球のバット等の原料となるアオダモは、成長にかなりの年月を要する。私たちは、先人が手袋産業を興し、発展させてくれた恩恵に浴して来た。直近の課題を解決する事は言うまでもない。そのうえで、将来を見据えた産業振興に取り組んでみてはどうかお伺いする。

の産業振興とすることについては、現時点で明確に答えることはできないが、例えば、野球関係者をはじめとする団体が、市内の遊休地に記念植樹行事を行うことなどを通して、植栽後も下草刈りをはじめとする管理も含めた、活動や交流に発展させることも一つの方策であると思われる。アオダモに関わる多くの方々の志がしっかりと根をおろし、大きく枝や葉を広げていくことを期待し、関係機関等の意見も伺いながら連携した取組みを検討していく。

答 アオダモは成長が遅く、成木になるまでには、60〜70年が必要とされる。これまで計画的な植栽や伐採が行われてこなかったため、バット等に適した材の確保が困難になってきているとのこと。植栽を将来の地域



新型コロナウイルス感染症に係る

ワクチン接種の進捗状況について

迅速かつ円滑にワクチン接種実施に取り組む



工藤 正和

問 当日取消が出た場合には、貴重なワクチンを廃棄することなく有効に使うべきだが対応は、

答 内諾を得られた高齢者に案内して接種する予定としている。

問 同じ製造元ワクチンを2回接種するが、どれくらい抗体の保有期間があるのか。

答 今後、国からの情報を収集し、市民に情報提供していく。

問 64歳以下の方は、まず基礎疾患を有する方から接種が始まるが有無の確認はどうするのか。

答 自己申告による確認となる。

問 64歳以下の方にも十分ワクチンが行き渡るのか。また個別接種に加え集団接種との併用は、

答 ワクチンは十分供給される予定であり、個別接種を主体とし、補完的に集団接種を行う。

今後は、接種方法の多様化も想定されるので、状況を注視し、迅速かつ円滑にワクチン接種ができるよう取り組んでいく。

このほか「デジタル化に対する取組状況について」質問した。

答 案内文書に記載し、事前に主治医に確認をお願いしている。

買い替え時期がきた防災備蓄の

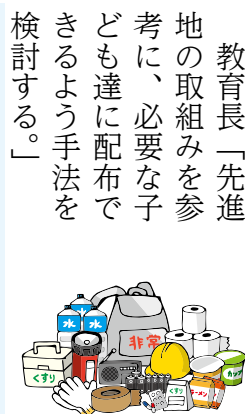
「生理用品」の有効活用を

来年度から順次更新し活用したい



久米 潤子

教育長「先進地の取組みを参考に、必要な子ども達に配布できるような手法を検討する。」



パルスオキシメーターの配備について

問 台風時期を目前に、血液中の酸素濃度を測定することで、コロナ重症化の兆候を患者自身が容易につかめる機器「パルスオキシメーター」を、避難所に配備する考えについて伺う。

答 今後の状況によっては、保健所等と協議し、避難所への配備を検討したい。

このほか「速やかなワクチン接種に向けて」の質問をした。

このほか「速やかなワクチン接種に向けて」の質問をした。

このほか「速やかなワクチン接種に向けて」の質問をした。



地域墓地の課題について

財政支援制度を検討する



朝川 弘規

問 人口減少、高齢化に伴い、地域墓地に墓を有する人たちの自助、共助によって地域墓地の維持修繕など管理を継続することが大変になりつつある。現在、本市には公的な支援制度がないが、県内の他市では地域墓地の維持管理に対する公的な支援制度を設けている。この課題への認識、また、この課題にどう取り組むか。

答 市が把握している共同墓地（地域墓地）は106箇所あり、人口減少や高齢化の影響で管理組合が機能していないなど組織的な管理が十分にできなくなりつつある。共同墓地の利用者から水道の漏水の補修や無縁となった墓石の処分等の要望や相談を受けることがある。市営

墓地であれば使用者から永代使用料を徴収しているの、これを財源として共用部分の整備や無縁墳墓の改葬など市が行っているが、共同墓地の場合は市が永代使用料を徴収していないので、墓地の整備に係る費用を市が全額負担して行うことは負担の観点から難しい。しかしながら管理組合など使用者や地域住民等による共同墓地の組織的な管理運営を促進することは重要な課題である。この課題への対応として、共同墓地の管理運営組織の立ち上げに当たって組織規約のひな型を示すなどの事務的支援を行うとともに、管理運営組織が共同墓地を整備しようとする場合の財政支援制度の創設についても県内他市町の事例などを参考にしつつ早急に検討する。

問 具体的目標はあるか。

答 来年度当初予算に反映できるようにする。

引田児童館跡地の整備について

地域の憩いの場として提供する



工藤 潔香

問 引田地区には、大きな公園もなく、子育て世代の方たちからは、子どもたちに安全な環境で安心して遊ばせることのできる公園が引田地区にも欲しいと言った声が多く寄せられている。

令和2年3月の定例会で市長は、若者世代のニーズを取り入れた公園づくりは必要であると答えている。そのことから、若者世代のニーズを取り入れ、引田児童館跡地を公園等として整備するなど、市民の憩いの場としてはどうか。

答 現在、周辺跡地における今後の在り方について、地域の方々との対話を進めているが、今のところ、引田児童館跡地に公園等を整備する具体的な予定はない。しかしながら、市

民に親しまれる憩いの場は必要である。管理上の問題から、現在、敷地内にある遊具等については、使用できるか、できないかの判断をし、撤去することを含め検討していく。その上で、今後の方向性が定まるまでの間は、草刈などを実施し、引田児童館跡地を開放し、市民の皆様が利用できる地域の憩いの場として提供する。

問 ①草刈り、遊具の点検等、整備の時期は。②今後、公園を必要とするニーズが大きくなれば、将来的に公園を整備する可能性はあるのか。

答 ①草刈りについては、早々に実施する。遊具の状況確認や撤去については、なるべく早い時期に着手する。②当然のことながら、公園整備の要望が大きくなってくれば、公園整備も視野に入れた、このエリア全体の整備を検討する。

脱炭素社会への推進について

具体的な作業に着手していく



小松 千樹

問 本市の脱炭素に向けた主な取組み・施策について、①再生可能エネルギーの導入促進②事務事業の省エネ対策③市民・事業者への啓発の3点がある。地球温暖化対策実行計画の進捗状況と具体的な取組みについて伺う。

答 進捗状況については、6月11日に委託業者が決定した。今年度中の策定に向け、地球温暖化に関する基礎調査、温室効果ガス排出量の算定・調査分析など、具体的な作業に着手していく。具体的な取組みについては再生可能エネルギーの導入促進としては、市民向けに住宅用太陽光発電システムの設置に関する補助を行ってきた。今年度からは新たに薪ストーブの設置に関する補助を追加したところで

ある。また、事業者向けには、一定の要件を満たした場合に3年間固定資産税の免除を行っている。事務事業の省エネ対策としては、エコオフィス計画に基づき、市が行う事務事業について各種省エネ対策に取り組んでいる。そして、市民・事業者への啓発としては様々な関係機関へのリンクを貼り付け、情報提供と啓発を行っている。

問 新たな施策への取組みについて伺う。

答 今年度、地球温暖化対策実行計画を策定していく中で、全国の実証実験などの情報収集のほか、SDGsの視点も取り入れながら研究し、広域連携の可能性も探っていく。



企業等誘致への取組みについて

市有遊休地や民間所有の土地を



田中 貞男

問 起業等の支援策を充実するために、工業団地の整備が必要と令和元年に質問を行った。それに対して「現在の工業団地も完売に10年以上要し大きな予算も必要。法規制への対応など、できる限り速やかに工場適地の要請に応えるよう準備したい」との答弁であった。その後、調査や準備についてどのような進捗状況になっているのか。起業や企業誘致をすることについて「新過疎法」など、有利な制度を活用し、将来を見据えて進めていく必要がある。

答 調査委託費は当初予算で計上し、案件に応えるよう対応している。工業団地は整備と完売まで時間が必要で先行して整備するより、年間数件ある工場適

地の照会に即時に対応するため、市有遊休地や民間所有の土地をできる限り速やかに紹介することを引き続き行う。

新たな過疎計画の策定を予定し、市の産業振興施策に資する措置として、新たな産業振興促進事項を記載する必要がある。この計画の改正に併せて資本投下や雇用拡大に対する補助制度等の優遇制度全般について見直し、企業誘致を進める。

問 工業団地は必要ないのか。

答 工業団地ができるまでの期間や管理費・コストをどう捉えるか、また、現在でもなかなか人が集まらないとの話がある中でどのように捉えて対応するか考えていきたい。



引田漁港の清掃について

引田漁協と連携を密にし、
適正な維持管理に努める



渡邊 堅次

すべきではないか。

問 引田漁港の堤防には、東京芸大のアート作品が描かれ、今年度に入ってから、湾岸アートプロジェクトとしてプロの芸術家のアート作品が描かれたことにより明るさと楽しさを感じさせてくれている。しかし、引田漁港には、廃車や廃船また使われなくなった漁具などが放置されたままになっており、景観や漁業関係者の作業にも影響が出てきている。今年度から、海岸保全施設整備事業が、引田漁港周辺で着工することから、この機会に、東かがわ市漁港管理条例第2条に、市の責務が定められていることや津波や高潮などの自然災害において住宅地への2次災害にも繋がることから引田漁港の清掃を計画的に実施

答 農林水産課において一部廃車の撤去を進めるための法的な手続きが完了し、近く作業を行う。また、令和元年度から一斉清掃を実施しており、処理費用の支援を行っている。今後とも引田漁協と連携を密にし、必要な支援について検討していく。

公園遊具の配置について

問 公園危険遊具を撤去して1年が経過しているが、その後の整備計画は。

答 公園遊具の再整備は工事業者が決定したところであり、秋までに竣工する予定である。

引田スポーツセンター周辺整備について

問 引田野球場改修工事実施設計委託の内容は。

答 引田野球場は、防球ネット、フェンス、観客席の改修、照明のLED化、野球場用に限定しない屋外トイレの新設などの改修が今回の委託に含まれている。

新温水プール建設事業の進捗について

「DBO」方式を考えている



大藪 雅史

設ではもとより違うことであるから民間の専門職の必要はない。事業費約14億円、年間管理運営費約1億3,000万円をかける大きなプロジェクトであることから管理運営は委託するのでなく、受付、管理、インストラクター、トレーナー等地元雇用を増やすことを考えないのか。当初の民間資本を利用する話はどうなったのか。運営方法の方向性と運営委託料はどの程度考えているのか。他の施設へ視察研修などは行ったのか。

問 コンパクトシティという観点からも、今ある施設に併設することで他の運動施設やジムの新規の建設もなくなり、より多くの人が集まり、その他の経済効果、カフェや飲食といったものも採算がとれるようになる。白鳥小学校跡地にする意味がないのではないか。目的に関しては学校教育の一環、高齢者、障がい者支援団体との連携、市民福祉とあるが、それ以外はほぼないと考える。教育や、福祉がメインであるならば使用料は無料であったり、減免であったり、その必要もないと考える。運営方法についても、レジャープールではないことから経営戦略や集客増員等が見込んでいける施

答 場所は市の中心に位置し適地と判断した。運営方法は「DBO方式*」を考えている。運営委託料は現時点ではまだ示せない。コロナ禍により視察研修は行えていないが、電話での情報確認や基本計画策定業務を委託している業者から各地の導入事例の紹介を受けている。（*DBO方式…設計、建設、管理運営を一括で発注すること。）

新生活様式に対応した

競技大会開催を

規模を含め柔軟な考え方で進められたらと考える



山口 大輔

問 先日、地元の中学生在が未来の夢を語るわくわくの種として「大中vs白中vs引中で体育大会をしたい」という夢を語ってくれた。子どもたちの声が政治の場に届き、議論されるようになれば、次の世代が政治に関心を持つてもらえるのではないかとその思いから次の質問を行う。

①少人数単位で交流大会を開催し、生徒・児童たちのタブレットでライブ配信しては。

②一人一人が強みを活かして主人公になれるよう、文化活動も競技として設定してはどうか。

答 ①子ども達の意見も組み入れながら、進められたらと考えている。タブレットの活用は技術的に問題はない。

②誰もが参加でき、競い合うこ

とで成果が得られるよう目的や方法について検討を進める。

いずれにしても児童生徒はもちろん教職員の負担増加は避けなければいけないが、児童生徒の成長につながる手段の1つとして今後、検討していく。

保育士等に透明マスクの支給を

早急に導入していきたい

問 コロナ禍でマスクを常時付けた状況が続いている。子ども達にどのような影響があるかはまだ明確ではないが、特に乳幼児への影響は計りしれないという声もある。心の発達を守るためにも保育士等に透明マスクを支給すべきではないか。

答 乳幼児期は、言葉や感情を理解したり、心を豊かにする上で大変重要な時期であり、顔や口の動きなど表情が見えないことによる影響が懸念される。現場で試しながら、良いものを早く見つけ配布等できればと考えている。早急に導入していきたい。

高齢者にデジタル推進の拡大を

必要に応じて予算を計上し

「人に優しいデジタル化」を推進する



大田 稔子

問 デジタルデバインド（デジタル技術を扱うことができる人とできない人との間に生じる格差）の解消が必要である。高齢者への普及・啓発は。

答 スマートフォンに慣れ親しめる場を創出できるよう必要に応じて、予算を計上し様々な取り組みを実施する。

問 地域において多様な支援員の育成・確保も課題である。

答 ペイペイ利用等、しっかりと啓発を行い支援員の育成も視野に入れながら考えていく。

問 市民相談業務にA-I活用導入を取り入れては。

答 先進事例について研究しA-Iの活用を見極めていく。

ゼロカーボンシティへの取り組み・方向性は

調査・分析に着手し、新たな施策の研究も積極的に取り組む

問 市民・民間企業とのコンセンサスは。省エネ型製品の導入は現在、生ごみ処理機の補助金額2万円、薪ストーブ補助の周知方法や助成金の見直しを。

答 セミナーの開催を計画している。情報発信を行いコンセンサスが得られるよう努める。

周知の工夫、助成金は増額も視野に入れ検討する。

問 公用車のEV化を。宣言している他市は購入している。環境省等の補助金制度を利用しては。実行計画のスケジュールは。

答 調査研究を行い次年度予算編成に間に合うように検討していく。年明け早々に完全型に近い形を提示し、令和4年3月までに作成を目指す。

問 脱炭素化に向けた決意を。

答 市役所が一団となり強い思いを持って、市民・事業者と連携して取り組んでいく。

市の非核平和の施策推進を

今後もできる範囲で支援する



東本 政行

問 広島と長崎に原爆が投下されてから76年、多くの人々の命を奪い、人類の存続さえ脅かしてきた核兵器―その使用、威嚇、開発、実験、製造、委譲がすべて違法とされる新しい時代の幕開けとなったのが、今年1月22日に発効となった核兵器禁止条約である。本市は、今年の3月議会で、「日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める」意見書を採択した。本市は、「非核平和宣言」自治体であり、また「平和首長会議」にも参加している。今まで、市として原水禁平和行進に歓迎の挨拶や、ペナントの購入、また、昨年8月、市政になって初めて、庁舎に「非核平和宣言都市―東かがわ市」の懸垂幕を設置

している。さらに、①戦争を知らない世代に、原爆や戦争の実態、悲惨さを伝える「原爆・戦争写真展」をしてはどうか。②非核平和の施策推進のため予算化をしてはどうか。③日本政府に「核兵器禁止条約の批准」を求める運動に協力してはどうか。**答** 本市は唯一の被爆国として、非核三原則の完全な実施を願い、核兵器の廃絶と軍備縮小、世界の恒久平和実現を目指し、平成17年に非核平和都市宣言を行った。それ以来、原水禁国民平和大行進や原爆死没者の慰霊並びに平和祈念の黙とう、また非核平和宣言都市を示す懸垂幕の掲示をした。今後本市としてできる範囲で恒久平和に対する活動を支援していきたい。

このほか「新型コロナウイルス感染症対策について」「補聴器購入補助」「学校の女子トイレに生理用品の設置を」「子どもの権利条約で教育長の政治姿勢を問う」の質問をした。

新型コロナウイルス感染症に係る様々な課題について

副反応に対する周知については案内書に説明書を同封しているほか国のホームページへのリンクも含め市のホームページに掲載するなどしている



宮脇美智子

問 厚生労働省によれば新型コロナウイルスワクチンはWHOやアメリカでもまだ正式な認可は下りておらず緊急使用の許可が出ているのみで、日本でも特例承認という形で特別に使用している状態である。薬事承認にあたっては今後、安全性を評価し、審査を行っていくと書かれている。接種にあたり副反応等の不安を抱いている方も多くいる。厚生労働省の報告によれば現在6月4日時点で、人口百万人当たりの新型コロナウイルス感染症で死亡した人とワクチン接種後の死亡報告の統計では40代以下の人はワクチン接種をしたリスクの方が高いと考えられる。副反応や後遺症の治験結果が出るまで様子を見る選択肢もあるとい

うことも含めて接種に関する適切な情報をどのように周知しているのか。**答** 案内通知書に説明書を同封しているほか国のホームページへのリンクや、市のホームページに掲載している。**問** 高齢者の見回りや心の健康の取組みについて伺う。**答** 現在郵便事業者等82の協定事業者による、みまもりパトロール事業や、高齢者安心見守り隊、また、民生委員や福祉委員等の地域支援者と連携しながら高齢者見守り事業に取り組んでいる。

このほか「ICT化が進むことによる教育や市民生活への影響について」「プレゼンフェスティバル」東かがわ（仮）を開催しては」「北京市海淀外国語実験学校が所有する物品の管理について」質問をした。



接種証明による

インセンティブ（優遇措置）について

差別に繋がる懸念があり難しい



田中 久司

問 市内中小事業者の疲弊感は逼迫し、加えて教育・地域文化活動面など市民生活全てにおいて未だに多くの制限が強いわれている。経済だけでなく、教育・文化・スポーツの領域にもコロナ禍以前の活性化を取り戻すために本市独自の施策が必要と考えるがどうか。以下伺う。

①接種証明により、民間と連携して商品券発行などの経済的（インセンティブ）を実施している他自治体の施策についてどう考えるか。

②接種証明により、市内体育施設や会議室等、公的施設の無料開放などの市独自の施策を実施すること、コロナ禍以前の市民生活に戻る積極的な後押しにも繋がると思うがどうか。

答 ①接種は本人の意思であり、受けない、受けられない方への差別に繋がる懸念から、他自治体のような経済的優遇施策の実施は難しい。

②本市の公共施設利用料の免除についても、接種証明による優遇は難しい。新しい生活様式の徹底のお願いにより、今後の接種の円滑な実施に全力を尽くしていきたい。

問 集団免疫の考え方は、また他自治体の先例などの検討はされたのか。

答 個人の意思の尊重と集団免疫獲得の両立を図りつつ、今後は開設した集団接種や職域接種などで接種の機会拡大を図っていききたい。

このほか「地元高校の活性化支援について」質問した。

令和3年東かがわ市議会 第3回（5月）臨時会 議員の賛否表

議案名		議員名	議決月日	議決結果	賛成	反対	小松千樹	堤弘行	朝川弘規	工藤潔香	田中久司	宮脇美智子	久米潤子	工藤正和	渡邊堅次	東本政行	山口大輔	木村作	大田稔子	田中貞男	中川利雄	井上弘志	大藪雅史
承認第1号	専決処分の承認を求めることについて（東かがわ市税条例等の一部を改正する条例）		5/10	承認	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第2号	専決処分の承認を求めることについて（東かがわ市過疎地域における固定資産税の特別措置条例の一部を改正する条例）		5/10	承認	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第3号	専決処分の承認を求めることについて（令和3年度東かがわ市一般会計補正予算（専決第1号））		5/10	承認	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※○は賛成 ●は反対した議員です。

※議長（橋本 守）は可否同数の場合のみ表決権があります。

議員名		議決月日	議決結果	賛成	反対	小松千樹	堤弘行	朝川弘規	工藤潔香	田中久司	宮脇美智子	久米潤子	工藤正和	渡邊堅次	東本政行	山口大輔	木村作	大田稔子	田中貞男	中川利雄	橋本守	大藪雅史
議案第1号	東かがわ市監査委員の選任について	5/10	同意	16	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

※○は賛成 ●は反対 —は除斥となった議員です。

※除斥とは、議題に上がっている案件に利害関係がある議員を審議から除くため、議場から退席させることです。

※議長（井上 弘志）は可否同数の場合のみ表決権があります。

※議案第1号 東かがわ市監査委員の選任について = 大藪 雅史 氏

令和3年東かがわ市議会 第4回(6月)定例会 議員の賛否表

議案名		議員名	議決月日	議決結果	賛成	反対	小松千樹	堤弘行	朝川弘規	工藤潔香	田中久司	宮脇美智子	久米潤子	工藤正和	渡邊堅次	東本政行	山口大輔	木村作	大田稔子	田中貞男	中川利雄	橋本守	大藪雅史
承認第1号	専決処分の承認を求めることについて(令和3年度東かがわ市一般会計補正予算(専決第2号))		6/1	承認	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第1号	東かがわ市職員のサービスの宣誓に関する条例及び東かがわ市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定について		6/1	可決	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	東かがわ市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について		6/1	可決	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	令和3年度東かがわ市一般会計補正予算(第1号)について		6/18	可決	15	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	●
議案第4号	工事請負契約の締結について(令和3年度普通財産(三本松小学校)解体工事)		6/1	可決	15	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○	○
議案第5号	東かがわ市教育委員会教育長の任命について		6/1	同意	16	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議案第6号	東かがわ市教育委員会委員の任命について		6/1	同意	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	東かがわ市固定資産評価審査委員会委員の選任について		6/1	同意	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	東かがわ市固定資産評価審査委員会委員の選任について		6/1	同意	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	東かがわ市固定資産評価審査委員会委員の選任について		6/1	同意	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	令和3年度東かがわ市一般会計補正予算(第2号)について		6/18	可決	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	財産の取得について(防災物資拠点施設整備事業用地)		6/18	可決	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第1号	東かがわ市議会議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について		6/1	可決	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※○は賛成 ●は反対した議員です。
 ※議長(井上 弘志)は可否同数の場合のみ表決権があります。
 ※議案第5号 東かがわ市教育委員会教育長の任命について = 竹田 具治 氏
 ※議案第6号 東かがわ市教育委員会委員の任命について = 檜原 文子 氏
 ※議案第7号 東かがわ市固定資産評価審査委員会委員の選任について = 三谷 聖七 氏
 ※議案第8号 東かがわ市固定資産評価審査委員会委員の選任について = 國好 武士 氏
 ※議案第9号 東かがわ市固定資産評価審査委員会委員の選任について = 小川 祐樹 氏

全国市議会議長会表彰

十年表彰 渡邊 堅次

十年表彰 大田 稔子



建設運輸委員会 感謝状

橋本 守



議会広報広聴特別委員会



これから2年間、議会だよりの作成をはじめ広報広聴活動にたずさわるメンバーです。
市民の皆様には議会の活動内容がわかりやすく読んでいただけるよう、工夫を重ねてまいりますので、宜しくお願い致します。



●井上弘志 ●橋本守 ●中川利雄 ●宮脇美智子 ●堤弘行 ●久米潤子 ●工藤正和 ●東本政行 ●木村作

編集後記

早いもので7月も残りわずかとなりました。今年、昨年より延期になっている「東京オリンピック・パラリンピック2020」が、7月23日に幕を開けようとしています。今大会は、『共生』を大きなテーマとし、「感動で私たちは一つになる。また、和の心で一つになってやっていく」がモットーです。世界各地から訪れる選手がスポーツの感動を通じて、一体感を共有してほしいとの願いを込めています。日本中に感動と勇気を与えてくれることでしょう。

しかし、新型コロナウイルス感染症は、まだまだ収束していません。教育・経済などに大きな影響を与えています。国や県、市において様々な支援が行われていますが、コロナ禍前の生活に戻る見通しがたっていません。ワクチン接種や治療薬の早期開発が望まれますが、私たちが、新しい生活様式を模索していく必要があります。

私たち市議会も「和の心で一つになってやっていく」という観点から市民の皆様が安心・安全に生活していくことができるよう、精一杯取り組んでまいります。また、これからも多くの皆様に、市議会の活動を身近に感じていただけるように努力してまいりますので宜しくお願い致します。

堤 弘行

市民の皆さん、議会を傍聴してみませんか。